

ありがとう

伝えたい人

数えたら

こんなに沢山

いることに感謝

コロナ禍に

符物を持って

来る人は

元氣と勇気を

運んでくれる

ぼくは大工の仕事をしているお父さん
にあこがれて、お父さんとお兄ちゃん
が野球をしていたので野球を始めまし
た。将来、大工になりたいです。その
ため今、野球をがんばっています。い
まのこの時期、コロナの防止をがんばっ
て続けたいです。

僕はコンビニで働いている人に感謝しています。
今の時期、不安やストレスでモヤモヤしてい
る気持ちがたくさんある中、明るい声で
接客してくれます。だから、ぼくも、相手に
明るい声で話して、手伝いも積極的
にやっています。新型コロナウイルスの流
行が早く終わってほしいと思っていま
す。

私は、今、コロナがおさまって、学校に
行けて、友達に会うことができうれしか
ったです。

コロナでお母さんが、買いたい物に行ってくれた
りして、「大変だね」と思いました。

お父さんは、私たちのために、働いてくれて
よかったなあと思いました。

だから、私も苦手な数学などをがんば
ります。

「コロナにかかって苦しんでいる人、思っ
ていない。コロナで苦しんでいる人を増
やさない。」

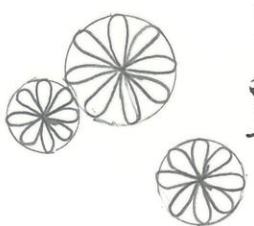
そのために自分ががんばっていることは
手洗いを徹底的にして、マスクをちゃんと
はめる人、つるつるした手洗いで洗って
ほしい。

県外に行きたい。

コロナのことを気にせずに行動
したい

自分の未来のために

今の状況のマナーを守って



今は、みんながかまんしよう。

第2派がせまってきているにも関わ
らず、日本は自粛を解放され、

どこに行ってもいいようになってしま
う。私はこれ以上、感染者を増やしたくあ
りません。

だから、政府にもう一度、今入りに今
自粛を解放してもいい時期なのか、国民
一人一人が好きなように活動してもいい時期
なのか、それは本当に国民一人一人の
ためになっているのかを、考えて
ほしいと思っています。